

学校教育目標

最大の自己実現	○主体的に学習する生徒 ○心豊かな生徒 ○健康で活力ある生徒 ○使命と役割を果たす生徒	最大の社会参加
---------	--	---------

<主体的に学習する生徒> どのような時代においても、生徒が未来社会を切り拓くための資質・能力を確実に身に付けさせられるよう学習環境を整える。意欲をもって進んで学習に励み、自ら探究する主体性のある生徒、豊かな創造性を持ち、幅広い分野に真摯に取り組む生徒を育成する。また、生徒に求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。

<心豊かな生徒> 人生をよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えられる生徒を育成する。これまで、日本人が培ってきた心情を大切にし、グローバルなコミュニケーションの能力を高める。

<健康で活力ある生徒> 「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを基盤とし、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進していける生徒の育成を目指す。様々な保健体育活動を通して、健康・安全について理解を深め、体力の向上と粘り強く困難に負けない精神を育て、将来、社会において活躍できる素地を養う。

<使命と役割を果たす生徒> 自律の精神を重んじ、主体的に考え、判断し、自らの役割や使命を探しながら実践するとともに、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現を目指す生徒を育成する。